

星城大学

学長 石田 隆城 様

星城大学 外部評価委員会

委員 西村 周三（京都先端科学大学教授）

委員 金子 章道（畿央大学栄誉教授）

委員 大橋 靖雄（愛知学院大学名誉教授）

委員 濱島 正好（星城大学後援会長）

コロナ禍の為、大学自己点検評価として纏められた「自己点検評価書」の送付を受け、各委員において点検を行い、意見・伺い等を大学に届け、回答をお願いした。回答をもとに各委員において再度点検・評価を行い、下記のとおりのもまとめとしました。

### 星城大学外部評価委員会 意見

令和3年度も新型コロナウイルスへの対応を徹底される中で、今回から新たな外部評価の基準として「自己点検評価書」を拝見し、外部評価委員の意見や質問に対して大学がどのように考え、対処されてきたか理解することが出来た。中でも中期・長期計画に関しては、これからの大学の在り方、進むべき方向を示す極めて重要なことであり、また、この問題は学長をはじめ戦略会議のメンバーなど大学の中核におられる方々の最も重要な任務であり、責任であると考え。このような観点から今後将来計画を検討される会議体などにおいて、より具体的で実質的な将来計画を検討されることを望む。以下、幾つか意見など列記する。

1. 少子高齢化社会といわれる今日、大学の生き残りのためには学生確保が必須であり、そのために考えられ得るあらゆる手段を講じなければ、いずれの大学も存続の危機に立たされることになる。従って、入学から卒業までの全ての過程において、考えられ得る対策を関係各部署の叡智を結集して立案・実行されることを切に願う。
2. 小規模な学校であることを生かして個別の指導や手厚いサポートがされている。特に、一人ひとりに合わせた面談や、キャリアの支援を行っており、面談実施率が非常に高く素晴らしい。また、留学生への日本語試験のサポートも良い取り組みである。
3. 今回の外部評価以外に、令和4年度は日本高等教育評価機構による認証評価を受審したと聞いている。事前の調査、実地調査における様々な指摘や意見等の結果を活かし、この自己点検評価を貴学のすべての教職員がどのように理解し、日常の言動や学生指導・教務運営に反映しているのか、ぜひ機会を設けて確認いただきたい。これにより、外部評価や学生の意見を吸い上げ、その課題の改善によって貴学の質保証をより徹底し行うことにさらに尽力していただきたい。

以 上